

福島県地域活動団体 情報シート (2017年度)

| | | | | | | | |
|-----------------------|--|------------------------|-------------|----------|--------------------------|-------|----|
| 設立年 | 2011年 | 4月 | 設立後 | 満7年 | 法人登記 | 2011年 | 4月 |
| 法人格/ふりがな | 法人格名 | | こみゆにていーまながわ | | | | |
| 団体名 | 特定非営利活動法人 | | コミュニティー真奈川 | | | | |
| 代表者氏名 | 小澤 光夫 | | | 役職 | 理事長 | | |
| 活動拠点 所在地 | 郵便番号 | 968-0414 | | | | | |
| | 住所 | 南会津郡只見町大字蒲生字蒲生原571番地の2 | | | | | |
| 団体TEL | 0241-82-2633 | | | FAX | 0241-82-2633 | | |
| URL | なし | | | メールアドレス | k-rinkosya@am.wakwak.com | | |
| 活動エリア | 南会津 | | | | | | |
| 活動分野(テーマ) | まちづくりの推進 | 環境の保全 | 子どもの健全育成 | 経済活動の活性化 | | | |
| 団体概要 (ミッション等) | この法人は、過疎化が進行している中で自然と共生できる地域社会の再生を構築し、人と自然の豊かな触れ合いを保持することを目的とする。 | | | | | | |
| 直近3年の主な 事業 (実績) | <ul style="list-style-type: none"> ○真名川耕作放棄地の再生活動 ○地域ふれあい促進事業(田畑の耕作依頼による作業、高齢者住宅の除雪作業) ○地域の生活支援事業(農産物の直売) ○リクレーション開催事業(自然とのふれあい・蒲生岳の山開きサポート) | | | | | | |
| 今年度の事業 | <ul style="list-style-type: none"> ○地域ふれあい促進事業(田畑の耕作依頼による作業、高齢者住宅の除雪作業) ○地域の生活支援事業(農産物の直売) ○リクレーション開催事業(自然とのふれあい・蒲生岳の山開きサポート) | | | | | | |
| 役員・会員 | 役員 | 理事/監事 | 3/1人 | 正会員 | 12人 | | |
| 前年度収入(決算) | 454.0 千円 | | | | | | |
| 地域へのメッセージ | 只見町の美しい自然環境は魅力あふれるものです。10年後も、さらなる未来も、人と自然が共存できるよう、環境保全や改善に少しでも貢献できるような活動を続けたいと思う。 | | | | | | |

◆いろいろお伺いしました

a. 震災から7年を過ぎ、今後への展望

美しい自然環境、魅力あふれる景観はかけがえのないものであり、環境の保全及び改善に貢献し、人と自然のふれあいを保持することを念頭において活動する。耕作放棄中の再生活動または近隣の休耕中の耕作依頼により、11ヘクタールの田畑の耕作をするも、現在は人材不足、事業収入の減少も伴い、今後は残念ながら耕作面積の縮小、最小人員配置で活動せざるを得ない。

b. 理事会や事務局機能、会計・監査機能の整備

立ち上げメンバーが、無給で携わっています。

c. 資金集め(会費・寄付)や自主事業収入について

なかなか会費・寄附による資金集めは厳しい。無償ボランティアによる人員確保はできたが、農業関連費に比べて事業収入がともなわず苦勞している。今後は、適正な田畑の管理により、従事者に対して給与が出せるように、冬場は近隣の除雪作業に従事しながら地域と一体となって取り組んでいきたいと考えている。

d. 法人格の選択及び認定NPO法人・公益法人取得について

只見町の過疎化が進む中で、50歳代の只見出身者3名が「まちづくりの推進を！」を叫んだことがNPO法人を立ち上げるきっかけでした。只見町の環境保全および改善に、今後も微力ながらお手伝いをしていきたいと考えている。

e. 活動への福島の復興の影響

回答なし